

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2013年9月18日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## みんなが幸せになるために 審査請求 1300 件

道内各地で生活保護基準引き下げやめよ！ 審査請求提出集会 札幌集会は250名参加



9月17日、全道各地で、8月からの生活保護基準引き下げの撤回を求める不服審査請求の提出が行われました。当日提出したのは全道で1288件、今後の提出予定を含めて1312件となっています。

札幌集会には、札幌をはじめ、釧路、函館などから当事者の代表、労働組合や障害者団体、民医連、弁護士や司法書士など250名が参加しました。集会では、「生活保護制度を良くする会」の代表の大橋晃・道社保協会長（医師）が挨拶、7人の当事者から訴え、年金者組合、きょうされん、弁護士から連帯の挨拶が行われ、1057件分が道の担当者に提出されました。引き続き取り組みを広げることを確認しあいました。小樽、江別、北見、苫小牧などでも独自に集会を開き、提出しています。

### 札幌集会で、当事者7人が深刻な実態と思いを訴え！50人の代表が直接提出



■【札幌市豊平区の65歳男性】「建設業で非正規労働していたが、リーマンショックで失業、仕事が見つからず生活保護利用。今でもギリギリの生活。社会保障の改悪や消費税増税など弱い者いじめはやめほしい」

■【札幌市手稲区の38歳女性】「2800円下がりました。自立のために簿記や運転免許などの資格が必要ですが、お金もかかります。生活保護利用する際も『若いから働け』などたらい回しされました」

■【札幌市 北区の55歳男性】「3年前から病気のため生活保護利用。仕事が見つかりません。『病気になった私が悪い』と言われるればそれまでですが、利用者の多くが自立したいと思っています。もっと庶民に寄り添った政治をしてほしい」

■【札幌市厚別区の75歳男性】「土木技工士でしたが、がんのため入院、退院後解雇に、年金の掛金が22年だったため3年足らず無年金。抗ガン剤は高い。自殺まで考えたが今は生活保護で生活しています。1割の引き下げは大変です」

■【札幌市 北区の54歳男性】「精神障害者です。妻と私のパート、障害年金、生活保護で生活。妻は親の介護も。夕食はおかず1品です。親族、友人の交流もできません。政府の言いなりになると、娘の将来も心配です」



■【札幌市西区の63歳女性】「障害年金と生活保護でくらしています。特別なことを要求していません。憲法25条を守り、人として当たり前にかかれることを望んでいるのです。生活保護改悪は他の制度にも影響します。心からの怒りをもって、ここに審査請求するものです」

■【札幌市北区の50歳女性】「3人の息子と4人暮らしです。不登校だったので私立高校に通っている息子、経済的な理由で進学を悩んでいる中学生の息子と小学生です。食べ盛りで食費もかかります。部活動もお金がかかるので現在していません」

### 小樽、苫小牧、江別、北見などでも提出

小樽集会は60人参加、116件提出

集会では、代表して7名が思いを込めて請求書を小樽市福祉部長に手渡しました。受け取った福祉部長は責任をもって所管に提出することを約束しました。集会では手記が紹介され、高校生の息子をもつ母親の「子どものクラブ活動やクラスの行事への出費が多くなり大変。もう冠婚葬祭の付き合いができない。」という悲痛な叫びに参加者は心を動かされ、引き下げへの反対運動を国民の間にいっそう広げる行動提起を確認しました。

### 9月20日（金）も 審査請求提出集会

札幌集会 自治労会館 13時30分から  
旭川市、室蘭市での提出予定です

### 9月24日（火） 10時～

「雇用とくらしのSOS」街頭相談会

チカホ北3条広場

雇用とくらしを守るミニ学習会も